

機械振興会館「健康管理サポート事業」が始まりました

2025年度より、機械振興協会では、機械振興会館のテナント団体・事業者の皆様を対象に、「健康管理サポート事業」を開始しました。今回は、本事業について、ご紹介いたします。なお、本記事は、経済産業省 労働保健統括医 小林祐一医師、および同省 労働保健医 岡田岳大医師の監修を受けております。

小規模事業所でも産業医のサポートを

働く上でのストレスや健康への影響は、どの職場にも存在します。業務の忙しさや人間関係に加え、役割の不明確さ、将来への不安、サポート不足などもストレス要因となり、そこに家庭や介護、子育ての悩みが重なることで、心や身体に不調をきたすことは誰にでも起こり得ます。

メンタルヘルス不調を感じた際には、かかりつけ医や心療内科医などに相談することが一般的ですが、業務との関連性や職場環境まで踏み込んだ助言を得ることは難しいのが現実です。一方で、事業者側は、職員の体調不良にどう対応すべきか悩む場面が少なくありません。特に、上司や人事担当者がメンタルケアの専門家ではない場合、適切な判断が難しいです。

このような状況で重要となるのが、職場の業務や環境を理解したうえで健康面の助言を行う「産業医」の存在です。労働安全衛生法では、従業員50人以上の事業所に産業医の選任が義務づけられていますが、それ未満の小規模事業所には選任義務がありません。また、産業医と契約するには手続きの煩雑さや費用負担が課題となっています。

早期発見と職場のサポートが大切

たとえ小規模事業所であっても、従業員の健康が損なわれる可能性があります。むしろ小規模であればその影響は大きくなります。そこで、機振協では、こうした課題を踏まえ、機械振興会館のテナントの小規模事業所の人事・労務担当の皆様が産業医のサポートを身近に活用できるように「健康管理サポート事業」を立ち上げました。参加料は規模に応じて決まり、個別の職員面談を行わなければ追加費用もかかりません。職員面談のほか、人事担当者としての対応や事業所の健康管理体制などについて経験豊富な産業医に相談が可能で、安心できる支援体制を提供できるようになりました。

職員の産業医への相談は、人事・労務担当者を通じて行います。

その際は、職員は匿名で相談することも可能です。初期段階で気づき、早期介入ができるため、不調の深刻化や重症化を防ぐことができます。

うつ病や適応障害は特別な人だけに起こるものではなく、誰にでも起こりうる「病気」です。適切な治療を受ければ回復し、復職も可能ですが、再発しやすい特徴があるため、復職後の職場の理解とサポートが不可欠です。

特に、管理職による「ラインによるケア」が鍵となります。日頃からの声かけや業務調整、本人の健康状態への気づき、私生活の変化への配慮など、管理職の関わり方が職員の不調予防と早期対応につながります。実際、不調の背景には業務量の変化やサポート不足が多く見られ、職場（管理職）の対応が職員の健康の維持に大きく影響します。

機振協では今後も、メンタルヘルスケアへの理解が職場に根づくよう、情報提供やセミナーなども行いながら、皆様とともによりよい健康支援体制の構築をめざしてまいります。

本事業に興味・関心のある方は、お気軽にお問合せください。

監修医師略歴



小林 祐一 医師 経済産業省 労働保健統括医

2003年より経済産業省労働保健統括医、職員の健康管理を担当。メンタルヘルス不調者の早期発見、早期対応、復職支援、健康診断及び事後措置、保健指導体制、ストレスチェック実施体制などを構築してきた。

民間企業、外郭団体を含めて、産業保健活動の実施体制の構築、健康経営の取り組みに専門家として積極的に関わっている。その他、デジタル庁労働保健統括医、原子力安全規制庁労働保健統括医、環境省健康管理医、JOGMEC統括産業医として、公務員、団体職員の健康管理を長期に担当している。

産業医科大学産業衛生教授、慶應義塾大学医学部非常勤講師、早稲田大学理工学術院非常勤講師
労働衛生コンサルタント、産業衛生専門医・指導医、社会医学系専門医・指導医



岡田 岳大 医師 経済産業省 労働保健医

2016年より厚生労働省医系技官として勤務。

2024年4月より経済産業省労働保健医、職員の健康管理を担当。統括医とともに健康施策の企画、立案、実行している。

その他、原子力安全規制庁労働保健医を担当している。
社会医学系専門医

経済研究所
事務所移転の
お知らせ

この度弊所は下記の通り会館内にて事務所を移転することとなりました。
何卒変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

[移転先] 機械振興会館地下1階 (BICライブラリ隣) [移転日] 令和7年9月29日(月)



一般財団法人 機械振興協会
Japan Society for the Promotion of Machine Industry

編集・発行 一般財団法人 機械振興協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 TEL 03-3434-8224 FAX 03-3434-8003 <https://www.jspmi.or.jp/>